

# 結 果 報 告

大会名	平成28年度第68回日本ハンドボール選手権大会				
競技日	12月23日 (金)	試合番号	テ	回戦	準々決勝
種別	男子・女子	会場	(王子)・駒沢体育館		
Aチーム			Bチーム		
トヨタ自動車東日本			琉球コラソン		
得点合計	小計		小計	得点合計	
27	11	前半	11	22	
	16	後半	11		
		第1延長(前半)			
		第1延長(後半)			
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

## 【 戦 評 】

記載者氏名

菊地知男

男子準々決勝の第3試合、トヨタ自動車東日本（現在日本リーグ7位）と琉球コラソン（同5位）の対戦、10月の日本リーグで両者は31-31で引き分けている。本田・田淵両国際レフェリーの下、コラソンのスローオフでスタート。序盤、コラソンが石川のジャンプシュートで先制し、トヨタ東日本は玉井の連続得点で応酬。中盤以降も双方譲らぬ展開になる。コラソンは長身左腕の趙にボールを集めるが、トヨタ東日本は高いDFで防御を固める。トヨタ東日本は1名退場の際、CP6名の全員攻撃を試みるが、コラソンの巧みなDFにパスカットされ、無人のゴールに2連続得点を許すもトヨタ東日本の攻守のリズムは崩れず、11-11で前半終了。後半開始早々、コラソンは石川のミドルシュートとトヨタ東日本のOFミスに乗じた三村、連の連続速攻などで10分までに18-13と引き離す。その後トヨタ東日本は7人攻撃を仕掛け、玉井のミドル、山田、吉田のサイドシュートで盛り返し、23分過ぎに22-21と逆転する。その後もトヨタ東日本の勢いは止まらなかった。安定した防御と7人攻撃を加えたトヨタ東日本がコラソンを下し、準決勝に駒を進めた。